環境アセスメント学会生態系研究部会第23回定例会

(東京都市大学環境学部環境創生学科ランドスケープ・エコシステムズ研究室共催)

施工会社の携わる環境保全措置事例

第 22 回定例会では、配慮書の段階で如何に早く動植物の生態系の価値を把握し、評価対象として選定できるかによって環境保全対策の規模が大きく左右するものと考えられます。今回は、環境アセスメントとミティゲーションの関係性、ミティゲーションの実効性を高めるには、どのような方策を講じればよいのかを検討していきます。施工会社の立場から事例を踏まえてお話を伺います。

■テーマ:

施工会社の携わる環境保全措置事例

■話題提供者:

清水建設株式会社 環境・技術ソリューション本部 小松裕幸

■コーディネータ:

髙橋 邦彦 株式会社小泉 (環境アセスメント学会生態系研究部会幹事)

■日時:

平成 25 年 8 月 23 日 (金) 18:30~19:45 (受付開始 18:00 から)

■場所:

東京都市大学 渋谷サテライトクラス教室 (最大席数 45)

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-10-7 五島育英会ビル 地下 1 階

(JR渋谷駅南口より徒歩5分)

http://www.sci.waseda.ac.jp/common/images/2013/02/shibuya_map.pdf

■資料代:

正会員、学生会員、協力会員:300円

非会員:1,000円

(公益会員、賛助会員は学会規約に則り各社3名まで会員価額でご参加いただけます)

■参加申込:

メール件名に「アセス学会生態系研究部会第 23 回定例会参加申込み」と明記し、お名前、ご所属、学会会員(会員種別)・非会員の区分、連絡先メールアドレスをご記入いただき電子メールでお申し込みいただくか、下記様式にてFAXでお申込みください。

メール送付先: kunihiko-takahashi@koizumig. co. jp

環境アセスメント学会生態系研究部会幹事 高橋 (株式会社小泉 環境事業部) 宛申し込み締切りは、

■参加申込締切: **平成 25 年 8 月 19 日(月) 17:00**(申込み多数の場合は先着順での受付とさせていただきます。)

| **25 年 8 月 19 日 (月) | 7.00** (甲込み多数の場合は先着順じの受付とさせていたたさよす。) |-----

お申し込み先 FAX:03-3393-2540 環境アセスメント学会生態系研究部会幹事 高橋邦彦(株式会社小泉 環境事業部)宛

お申込み記入欄

フリガナ		フリガナ	
お名前		ご所属	
会員種別	会員 ・ 学生会員 ・ 協力会員 ・ 非会員		
ご連絡先	電話: FAX:		電子メール:



地下1階